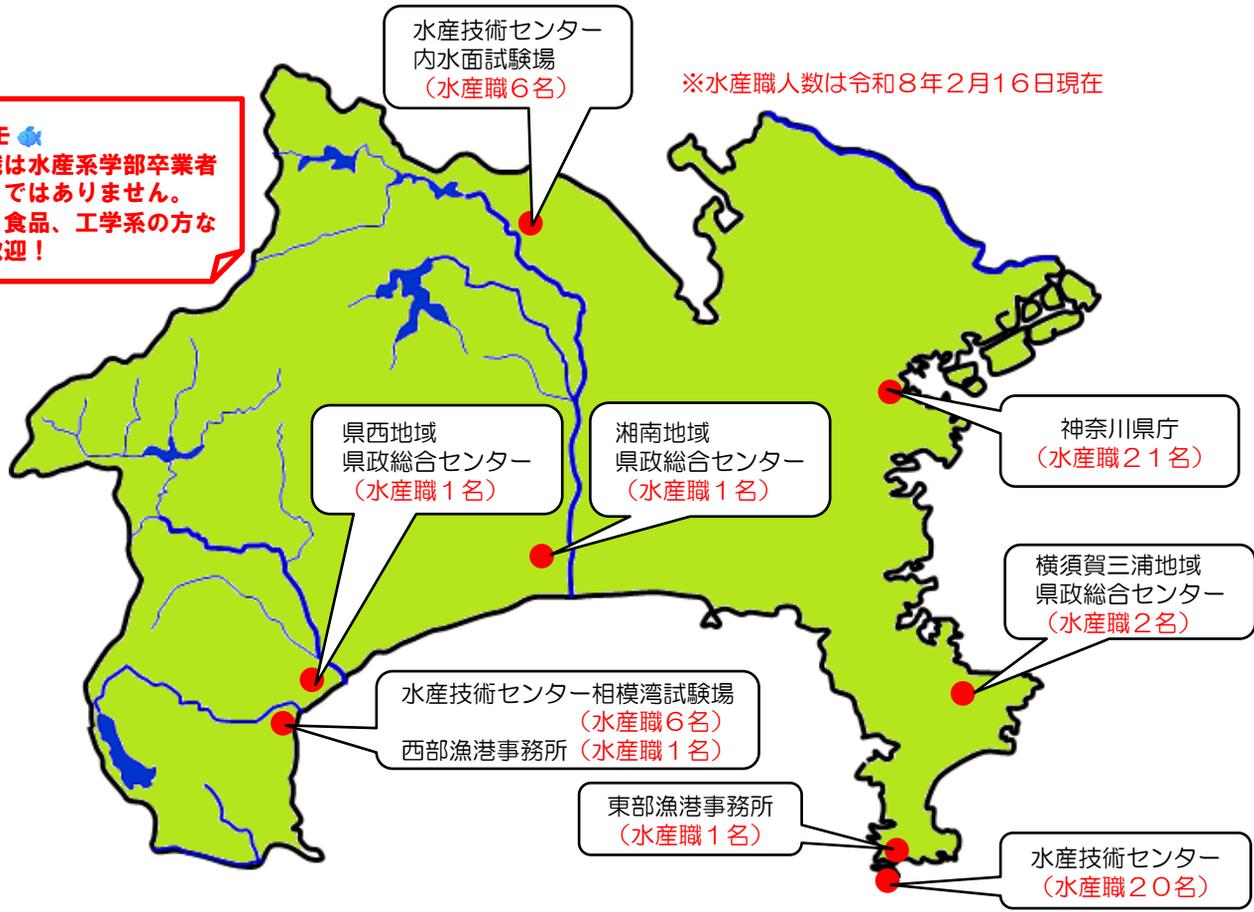




神奈川県 水産職の紹介

※水産職人数は令和8年2月16日現在

メモ
水産職は水産系学部卒業者ばかりではありません。生物、食品、工学系の方なども歓迎！



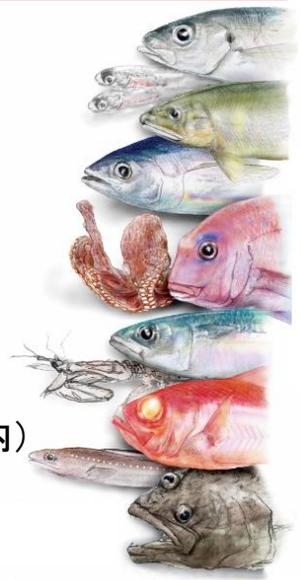
【主な配属先】

＜本庁＞（横浜市）
環境農政局農水産部水産課
農政課

＜出先＞

- 水産技術センター（三浦市）
- 水産技術センター内水面試験場（相模原市）
- 水産技術センター相模湾試験場（小田原市）
- 東部漁港事務所（三浦市）
- 西部漁港事務所（小田原市）
- 横須賀三浦地域県政総合センター農政部（横須賀合同庁舎内）
- 湘南地域県政総合センター農政部（平塚合同庁舎内）
- 県西地域県政総合センター農政部（小田原合同庁舎内）

メモ
水産職で採用されると、県庁水産課（主に事務）や水産技術センター（主に研究）に配属され、概ね3～4年ごとに転勤します。本県はそれほど広くないため、引っ越しを伴わない場合がほとんどです。



環境農政局水産課（県庁）

主な仕事

- 水産業基本対策に関する計画策定と進行管理
- 水産業協同組合の指導
- 水産物の流通加工および消費対策
- 県営漁港（三崎、小田原）の整備および維持管理
- 市町営漁港の整備支援
- 漁業の調整および取締り
- 水産資源の管理および栽培漁業の推進
- 漁船および遊漁船の登録
- 漁業の担い手育成・支援

メモ

横浜三塔の一つである県庁本庁舎（昭和3年竣工）。他に2棟。さらに新しい庁舎も完成しました。赤レンガ、山下公園、横浜大さん橋、マリンタワー、横浜中華街、横浜スタジアムなどが徒歩圏内。繁華街も近くアフター5も充実！



漁港での現場確認

令和4年度入庁

漁業調整・資源管理グループ
川原未鈴 技師



先輩職員からのメッセージ

一緒に神奈川の水産を守りませんか？

私は、皆さんの食卓に並ぶ魚や貝といった水産資源の持続的な管理に関すること等を担当しています。業務としては、多くの水産関係者の方々とやりとりし、持続的な管理をするためのルールを守っているかの確認やその調整をすることが多いです。苦勞することもあります。入庁時のこれからも住む「神奈川県の水産を守っていきたい」という思いがあるからこそ、日々仕事に励むことができています。

水産職の仕事は、デスクワークだけではなく、直接漁協さんや漁業者さんからお話を聞くことや実際の漁業の現場、市場に行くこともあります。現場に出向き仕事を進めていくところも水産職の魅力の一つだと思います。

神奈川県の水産を守っていきたいという思いがある方、ぜひ一緒に働いてみませんか？



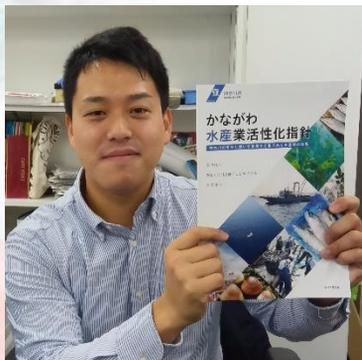
大さん橋からの眺め



県庁本庁舎 キングの塔

令和5年度入庁

水産企画グループ
須山喜市 技師



先輩職員からのメッセージ

水産業の振興を行政からサポート！！

私は、神奈川県で漁師になりたい人を応援する企画や、漁師さんの所得向上に向けた海業という新しい取組等を担当しています。

県庁で働くまでは、水産とは全く異なるIT企業におり、出身も県外だったので、不安は大きかったです。上司や先輩の皆さんに支えられ仕事に励んでいます。

水産職も、新卒・転職に関わらず活躍している先輩がたくさんいます。神奈川県の水産業のために働きたい方であれば、誰でも歓迎される職場ですので、ぜひ皆さん挑戦してみてください！



漁師就業イベントの様子

水産技術センター

主な仕事

- ・試験研究の企画調整
- ・水産加工技術等の開発
- ・水産業普及指導業務（横浜市から鎌倉市）
- ・水産資源及び水域生態系の調査研究
- ・海洋環境に関する調査研究
- ・栽培漁業に関する技術開発研究、増養殖・防疫の研究開発

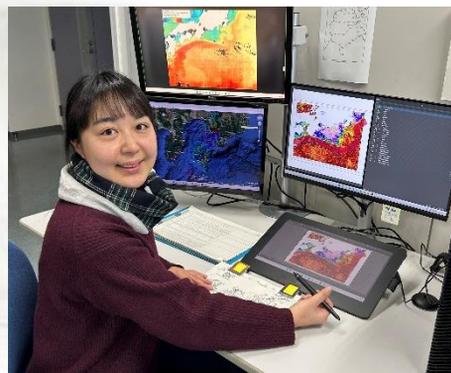


三浦半島の先端、北原白秋の歌でも有名な城ヶ島に所在。島ですが橋で本土とつながっており、島外から通勤する職員がほとんどです。自然に恵まれた環境で研究に打ち込むには最適！



城ヶ島南西沖浮魚礁

平成29年度入庁
企画研究部
企画指導課
草野朱音 技師

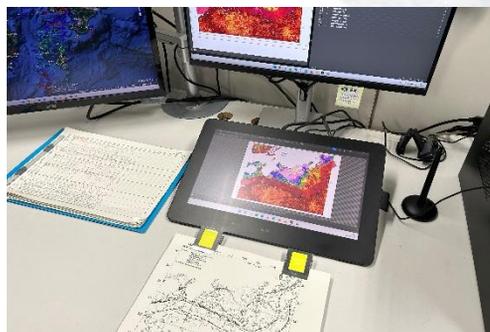


先輩職員からのメッセージ

今日の海はどんな感じ??

水産技術センターでは、水温や流れなどの海の情報を日頃から収集・監視しています。このような情報を漁師さんや県民の皆さんへ分かりやすくお伝えするのが私の仕事の1つです。時には陸から、時には船から今日の海にアプローチ！海の情報を存分に活用してもらえようように試行錯誤の毎日です。

「海や水産業を軸に誰かの役に立ちたい」と思っている、そこのあなた！ぜひ私たちと一緒に頑張りましょう♪



海況図(黒潮の図)の作成



海藻の生育状況調査

平成30年度入庁
企画研究部
資源管理課
中川 拓朗 技師



先輩職員からのメッセージ

磯根資源を増大させて漁業者の経営安定を！

私が担当している業務は、沿岸漁業者にとって重要な資源であるサザエやアワビなどの磯根に生息する水産生物の研究です。調査では実際の漁場へ潜水して行うことも多く体力を必要としますが、漁業者と同じ目線で現場に立つことができます。

今後どのようにして磯根資源の維持増大を図っていくかなど、漁業者と密に意見交換をしながら研究を進めることができるやりがいのある仕事です。

神奈川県の水産を支えるために、ぜひ一緒に働きましょう！



漁業者等との意見交換会

水産技術センター内水面試験場

主な仕事

- ・アユやワカサギなど良質な魚を増やす研究
- ・丹沢のヤマメを活用する研究
- ・河川の漁場環境の調査
- ・外来魚やカワウの対策
- ・病気から魚を守る研究



ヤマメ溪流調査

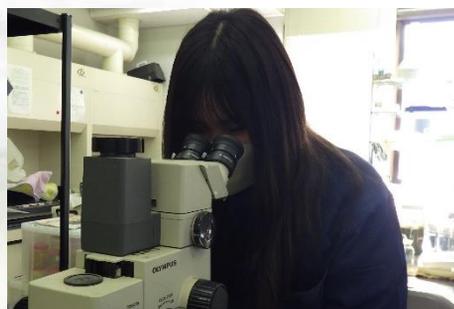


アユ産卵場調査

📌 メモ 📌

広い敷地で自然環境抜群！見学通路には実験河川があったり、生き物や自然を身近に感じることができます！

近くには相模川が流れ、キャンプ場や公園もあり、サクラの名所にもなっています。



令和7年度入庁
福富千恵 技師

先輩職員からのメッセージ

神奈川の内水面漁業と環境を支える

内水面試験場ではアユやヤマメ、ワカサギの増養殖など内水面漁業を活性化する業務と、漁場環境の調査・保全といった県内の内水面環境を守る業務の2つが柱となっています。

私は主に相模川のアユ産卵場調査のほか、ワカサギ増殖技術の開発やカワウ被害防除対策を担当しております。試験場での業務は魚の飼育や調査だけでなく、内水面に関わる地域行事のサポート等、神奈川県の内水面全般に広く携わることができるのが魅力だと思います。

内水面を支える仕事に興味がある方、現場で専門知識を生かしたい方は、ぜひ一緒に働きましょう！

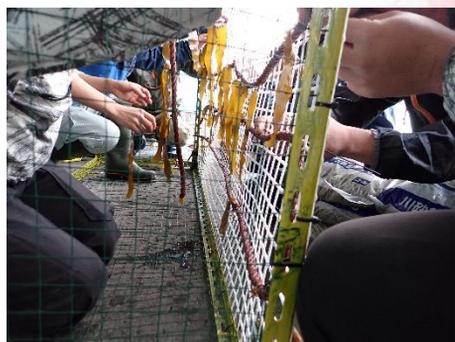
水産技術センター相模湾試験場

主な仕事

- ・定置網等漁具漁法改良に関する調査研究
- ・先端技術の高度利用に関する調査研究
- ・定置資源調査・漁場環境調査等
- ・水産業普及指導業務（藤沢市から湯河原町）



ヒラメ放流指導



海藻設置作業

📌 メモ 📌

東海道本線早川駅から徒歩7分で 全国の水産研究機関でも交通の便が一番！

県内有数の小田原漁港も徒歩圏内！

回流水槽やROV、ドローン活用など、水産工学が強み。



平成30年度入庁
普及指導担当
野口遥平 技師

先輩職員からのメッセージ

【変化が好きな方はぜひ】現場の課題解決のサポート

海藻が経年変化の範囲を超えてなくなってしまう「磯焼け」など、現場にはさまざまな課題があります。相模湾試験場ではそれらの課題解決のため研究担当と普及指導担当が連携して、漁業関係者等をサポートしています。

私は普及指導を担当しており、水産の「なんでも屋」として、浜を訪問しながら相談を受けたり、情報提供を行ったりしています。現場の状況は常に変化しており、幅広い知識が必要なため、日々、情報収集に励んでいます。

変化が好きな方、水産業に興味関心のある方、ぜひ神奈川県の水産職として一緒に働いてみませんか？